

F☆☆☆☆

エポニックス #20 M.I.O

厚膜形エポキシ樹脂系重防食塗料

EPONICS #20

エポキシ樹脂雲母状酸化鉄(M.I.O)塗料

EPONICS M.I.O

大日本塗料株式会社

エポニックス#20

厚膜形エポキシ樹脂系重防食塗料

密着性、耐水性、耐薬品性などに優れた厚膜形エポキシ樹脂系塗料です。

特長

1. 長期防食性に優れる

薬品類、水、油類に対して長期にわたる防食効果を発揮します。

2. 厚塗り塗装が可能

1回塗り最大塗装膜厚100 μ m(乾燥膜厚)が得られ、効率のよい塗装が行えます。

3. エアレス作業性に優れる

4. 柔軟な塗装設計が可能

中塗りに「エポニックスM.I.O」(エポキシ樹脂MIO塗料)を使用することにより、塗装間隔に制約を受けない工程設計が可能です。

5. グリーン購入法適合下塗塗料

「エポニックス#20下塗」は、グリーン購入法(下塗塗料:重防食)に該当します。

主な用途

耐薬、耐水性などエポキシ本来の性能を必要とする箇所

例) ゲート(没水部)、化学プラント類

※上記以外の用途に使用される場合は、弊社にお問い合わせ下さい。

種類

商品名	色	容量
エポニックス#20 上塗 (社内規格)	白、各色	20kgセット(主剤17.0kg、硬化剤3.0kg) 4kgセット(主剤 3.4kg、硬化剤0.6kg)
エポニックス#20 下塗 (社内規格)	さび色、赤さび色、ねずみ色	20kgセット(主剤17.0kg、硬化剤3.0kg)
エポニックスMIO (社内規格)	シルバーグレー	20kgセット(主剤18.0kg、硬化剤2.0kg)
エポニックスシンナーB	—	16L、4L

標準塗装系とその特長

塗装システム		Aシステム	Bシステム
項目			
塗装系の特長		・大型鉄構造物対象の重防食塗装系	・大型鉄構造物対象の重防食塗装系 ・工場塗装と現地塗装に分かれる場合 ・塗装間隔の延長を特に考慮
適用用途		海洋構造物、ゲート、港湾構造物	化学プラント構造物、海洋構造物、橋梁、ゲート
塗装系	工場	ゼッターOL 又はEP-2 1coat 15~20 μ m エポニックス#20 下塗 さび色 1coat 100 μ m エポニックス#20 下塗 赤さび色 1coat 100 μ m	ゼッターOL 又はEP-2 1coat 15~20 μ m エポニックス#20 下塗 さび色 1coat 100 μ m エポニックスMIOシルバーグレー 1coat 50 μ m
	現地	エポニックス#20 上塗 1coat 100 μ m	エポニックス#20 上塗 1coat 100 μ m エポニックス#20 上塗 1coat 100 μ m
合計膜厚		315~320 μ m	350 μ m
耐薬品性能	10% HCl	6ヶ月異常なし	6ヶ月異常なし
	10% H ₂ SO ₄	〃	〃
	5% HNO ₃	〃	〃
	10% NaOH	〃	〃
	塩水噴霧	1000時間異常なし	1000時間異常なし
	塩水浸漬	1ヶ年異常なし	1ヶ年異常なし

- (注) ● Aシステムの工程は製品プラストの場合の仕様です。
 ● BシステムのゼッターOL又はゼッターEP-2の膜厚は、ショッププライマーとして鋼板に塗装する場合のものです。
 ● 上塗りの耐候性(保色性、変色性)が特に必要な場合は、エポニックス#20上塗に代えて、VトップH中塗・上塗(ポリウレタン樹脂系)の使用を推奨します。この場合、塗装膜厚などに多少の変更がありますので、当社へお問い合わせ下さい。
 ● 必要に応じ、エポニックス#20中塗も用意しております。

エポニックス#20 上塗

1. 塗料性状

項目	内容					
容姿	二液性					
荷姿	4kgセット (主剤3.4kg、硬化剤0.6kg) 20kgセット (主剤17kg、硬化剤3kg)					
色相	白、各色					
光沢	5分つや					
密度 (23℃)	塗料	1.37 (白、淡彩色)				
	揮発分	0.87				
粘度 (23℃)	85KU					
加熱残分	68% (白、淡彩色)					
乾燥時間	温度	5℃	10℃	20℃	30℃	40℃
	指触	2時間	2時間	1.5時間	1時間	30分
	半硬化	24時間	16時間	8時間	6時間	5時間
標準膜厚	100 μm					
引火点	SDS参照					
発火点	SDS参照					
爆発限界(下限~上限)	SDS参照					

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動があります。

2. 塗装基準

項目	内容					
下地処理	—					
調合法	主剤 85部、硬化剤 15部 (重量比)					
可使時間	5℃	10℃	20℃	30℃	40℃	
	12時間	10時間	6時間	4時間	2時間	
使用シンナー	エポニックスシンナーB					
塗装法	塗装方法	刷毛塗り		エアレス塗装		
	希釈率	3~10%		3~10%		
	標準使用量	0.18kg/m ²		0.47kg/m ²		
	標準膜厚	50μm		100μm		
	ウエット管理膜厚	125μm		225μm		
エアレス塗装条件	1次圧0.4MPa(4kg/cm ²)以上、2次圧12MPa(120kg/cm ²)以上 チップNo.163-515~715 (グラコ)又は相当品					
塗装間隔	温度	5℃	10℃	20℃	30℃	40℃
	最小	48時間	36時間	24時間	15時間	8時間
	最大	14日	14日	7日	7日	5日

注) 標準使用量は、被塗物の形状や塗装条件によって異なります。
※ 本カタログ値は、製品を適正にご使用頂くための条件の代表値を記載したものです。記載条件以外の場合は、事前にお問い合わせ下さい。

3. 関連法規

	主剤	硬化剤
危険物表示	第4類第2石油類	第4類第1石油類
有機溶剤区分	第2種有機溶剤含有物	第2種有機溶剤含有物
有害物質表示	SDS参照	SDS参照
劇物表示	—	—

エポニックス#20 下塗

1. 塗料性状

項目	内容					
容姿	二液性					
荷姿	20kgセット (主剤17kg、硬化剤3kg)					
色相	さび色、赤さび色、ねずみ色					
光沢	つや消し					
密度 (23℃)	塗料	1.33				
	揮発分	0.87				
粘度 (23℃)	71KU					
加熱残分	63%					
乾燥時間	温度	5℃	10℃	20℃	30℃	40℃
	指触	1.5時間	1.5時間	1時間	30分	20分
	半硬化	24時間	18時間	8時間	6時間	5時間
標準膜厚	100 μm					
引火点	SDS参照					
発火点	SDS参照					
爆発限界(下限~上限)	SDS参照					

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動があります。

2. 塗装基準

項目	内容					
下地処理	プラストISO-Sa2½ (SSPC-SP10)					
調合法	主剤 85部、硬化剤 15部 (重量比)					
可使時間	5℃	10℃	20℃	30℃	40℃	
	12時間	10時間	8時間	4時間	2時間	
使用シンナー	エポニックスシンナーB					
塗装法	塗装方法	刷毛塗り		エアレス塗装		
	希釈率	0~3%		0~3%		
	標準使用量	0.20kg/m ²		0.52kg/m ²		
	標準膜厚	50μm		100μm		
	ウエット管理膜厚	125μm		225μm		
エアレス塗装条件	1次圧0.4MPa(4kg/cm ²)以上、2次圧12MPa(120kg/cm ²)以上 チップNo.163-517~721					
塗装間隔	温度	5℃	10℃	20℃	30℃	40℃
	最小	48時間	36時間	24時間	15時間	8時間
	最大	14日	14日	7日	7日	5日

注) 標準使用量は、被塗物の形状や塗装条件によって異なります。
※ 本カタログ値は、製品を適正にご使用頂くための条件の代表値を記載したものです。記載条件以外の場合は、事前にお問い合わせ下さい。

3. 関連法規

	主剤	硬化剤
危険物表示	第4類第2石油類	第4類第1石油類
有機溶剤区分	第2種有機溶剤含有物	第2種有機溶剤含有物
有害物質表示	SDS参照	SDS参照
劇物表示	—	—

エポニックスMIO エポキシ樹脂M.I.O.塗料

特長

耐薬品性、耐候性、物理性など塗膜耐久性の優れたエポキシ樹脂系中塗塗料で、鱗片状酸化鉄を使用していますので、特に塗装間隔が長期にわたる時に有効です。

- ① 塗装間隔が長くても塗り重ね塗料との密着性が優れています。
- ② 耐薬品性、耐水性、耐塩水性、耐候性が優れています。
- ③ 密着性が良好で、可とう性を保持した硬度の高い塗膜がえられます。
- ④ 塗装作業性が良好です。(均一な厚膜を得るためにはエアレススプレー塗装が適切です。)

1. 塗料性状

項目		内容				
容姿		二液性				
荷姿		20kgセット (主剤18kg、硬化剤2kg)				
色相		シルバーグレー				
光沢		つや消し				
密度 (23℃)	塗料	1.59				
	揮発分	0.87				
粘度 (23℃)		93KU				
加熱残分		73%				
乾燥時間	温度	5℃	10℃	20℃	30℃	40℃
	指触	1時間	45分	30分	20分	10分
	半硬化	24時間	16時間	8時間	6時間	4時間
標準膜厚		50μm				
引火点		SDS参照				
発火点		SDS参照				
爆発限界(下限~上限)		SDS参照				

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動があります。

2. 塗装基準

項目		内容				
下地処理		—				
調合法		主剤 90部、硬化剤 10部 (重量比)				
可使時間	5℃	10℃	20℃	30℃	40℃	
	24時間	12時間	8時間	6時間	4時間	
使用シンナー		エポニックスシンナーB				
塗装法	塗装方法	刷毛塗り		エアレス塗装		
	希釈率	0~5%		0~5%		
	標準使用量	0.20kg/m ²		0.25kg/m ²		
	標準膜厚	50μm		50μm		
エアレス塗装条件	ウエット管理膜厚	100μm		100μm		
	1次圧0.4MPa(4kg/cm ²)以上、2次圧12MPa(120kg/cm ²)以上 チップNo.163-519~721					
塗装間隔	温度	5℃	20℃	30℃	40℃	
	最小	48時間	24時間	15時間	8時間	
	最大	18ヶ月	18ヶ月	18ヶ月	18ヶ月	

注) 標準使用量は、被塗物の形状や塗装条件によって異なります。
 ※ 本カタログ値は、製品を適正にご使用頂くための条件の代表値を記載したものです。記載条件以外の場合は、事前にお問い合わせ下さい。

3. 関連法規

	主剤	硬化剤
危険物表示	第4類第2石油類	第4類第2石油類
有機溶剤区分	第2種有機溶剤含有物	第2種有機溶剤含有物
有害物質表示	SDS参照	SDS参照
劇物表示	—	—

使用上の注意

引火性の液体で、危険有害性情報のある物質を含有していますので、取り扱いには下記の注意事項を守って下さい。

※詳細な内容が必要な時は、安全データシート(SDS)をご参照下さい。

●取扱い上の注意

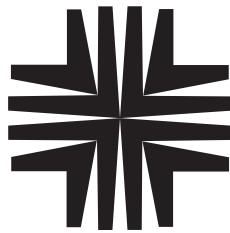
1. 火気のない局所排気装置を設けたところで使用して下さい。
2. 塗装中、乾燥中は換気をよくし、蒸気を吸込まないようにして下さい。
3. 取扱い中は、皮ふにふれないようにし、必要に応じて下記の保護具を着用して下さい。
有機ガス用防毒マスク又は送気マスク、頭巾、保護めがね、長袖の作業衣、えり巻きタオル、保護手袋等。
4. 取扱い後は、手洗い及びうがいを十分に行ってください。
5. 塗料の付いたウエスや塗料カス、スプレーダストは廃棄するまで水につけておいて下さい。
6. よくフタをし、40℃以下の一定の場所に貯蔵して下さい。
7. 子供の手の届かないところに保管して下さい。
8. 捨てる時は、産業廃棄物として処分して下さい。
9. 本来の用途以外に使用しないで下さい。
10. 容器は垂直に持ち上げて下さい。斜めに持ち上げると取っ手が外れ、落下事故の危険があります。

●緊急時の処置

1. 火災時には炭酸ガス消火器、泡消火器又は粉末消火器を用いて下さい。
2. 目に入った時には、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
3. 誤って飲み込んだ時には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
4. 皮ふに付着した時には、多量の石けん水で洗い落とし、痛みや皮ふに変化等がある場合には、医師の診察を受けて下さい。
5. 蒸気、ガス等を吸込んで気分が悪くなった時には、安静にし、医師の診察を受けて下さい。
6. 容器からこぼれた時には、布で拭きとり、その布を水の入った容器に保管して下さい。

⑥⑦

※本カタログに記載以外の条件で使用される場合は、弊社にお問い合わせ下さい。
※本製品の内容は予告なく変更することがあります。



DNT 大日本塗料株式会社

●東日本販売部

東京営業所 ☎03-5710-4501 ☎144-0052 東京都大田区蒲田5-13-23 (TOKYU REIT 蒲田ビル)
札幌営業所 ☎011-822-1661 ☎003-0012 札幌市白石区中央二条1-5-1
仙台営業所 ☎022-288-8866 ☎984-0011 仙台市若林区六丁の目西町8-1 (齋喜センタービル)
北関東営業所 ☎0480-26-5111 ☎346-0003 埼玉県久喜市久喜中央1丁目5-18 (辻屋ビル)
新潟営業所 ☎025-244-7890 ☎950-0912 新潟市中央区南笹口1-1-54 (日生南笹口ビル)
千葉営業所 ☎043-225-1721 ☎260-0015 千葉市中央区富士見2-7-5 (富士見ハイネスビル)
神奈川営業所 ☎042-786-1831 ☎252-0233 神奈川県横浜市中区藤沼台1-7-7 (トラスト・テック横浜ビル)
静岡営業所 ☎054-254-5341 ☎420-0857 静岡市葵区御幸町8 (静岡三菱ビル)

●西日本販売部

大阪営業所 ☎06-6266-3116 ☎542-0081 大阪市中央区南船場1-18-11 (SRビル長堀)
名古屋営業所 ☎052-332-1701 ☎460-0022 名古屋市中区金山1-12-14 (金山総合ビル)
富山営業所 ☎076-444-5260 ☎930-0005 富山市新桜町6-15 (Toyama Sakuraビル)
京滋営業所 ☎075-595-7761 ☎607-8085 京都市山科区竹鼻堂ノ前町46-1 (京都山科ビル)
姫路出張所 ☎079-226-5727 ☎670-0965 兵庫県姫路市東延末1-1 (姫路NKビル)
岡山営業所 ☎086-214-1852 ☎700-0034 岡山市北区高柳東町10-30
広島営業所 ☎082-286-2811 ☎732-0802 広島市南区大州3-4-1
高松営業所 ☎087-869-2585 ☎761-8075 高松市多肥下町1511-1 (サンフラワー通り東ビルI)
福岡営業所 ☎092-938-8222 ☎811-2317 福岡県糟屋郡粕屋町長者原東3-10-5

塗料相談室 フリーコール ^{いーないろ}0120-98-1716 <https://www.dnt.co.jp/>